

はにい

せんせい、遊ぼ！

平成26年6月4日



—— 子どもと仲良くなるためには？

「えーっと、こわい顔をしない」

—— オレのこと言ってるの？

講師の言葉に、学生たちが笑います。

スクールライフサポーター（学生ボランティア）が、小学校に派遣される前の研修です。

「子どもと仲良くなるためには、その子の目線に合わせて、にこやかな笑顔で接します」

—— うん、教科書に載ってそうな言葉ですね。でも、もっと簡単ですよ。どう、君。

「子どもと仲良くなるには、一緒に遊ぶことです」

—— そうだね！

学校で子どもたちとできそうな遊びがさっそく始まりました。風船を膨らまし、8人で手をつないで落とさないようにパスします。

「うわ、難しい」

「何でそっちに行っちゃうの？」

みるみる笑顔が広がります。

—— 風船は遊び終わったら必ず処分してくださいね。後始末までちゃんとやることを子どもたちに教えます。



—— では、いろいろな遊びをしていきますから、遊びのヒントをいろいろ持って帰ってくださいね。ではいきますよ。

二人の遊びや集団の遊び、体全体を使うじゃんけんや座ったまままでできる手遊びなど、今日初めて会った学生も、遊びを通して打ち解けます。

—— 小学校に行ったら、中には素直になれない子もいます。心にも無いことを言ってしまう子もいるかもしれません。かと思うと、先生あそぼう、って言えない子が、どこかにいるかもしれません。

小学校に行ったら、たくさん遊んでくださいね。

『はにい』は、コミュニケーションツールです。みんなで語り合しましょう。
ご意見・ご感想は → inochi4027@pref.kanagawa.jp